令和6年度第2回香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会議概要

1 概要

日 時：令和7年2月14日（金）午前10時00分～11時30分

場 所：香美市役所 5階会議室 委員会室3

出席者：香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会委員 11名

市長、副市長、企画財政課長、防災対策課長、定住推進課長、農林課長、
商工観光班長、教育振興課長、市民保険課長、福祉事務所、企画財政課員

欠席者：委員5名

2 議題

(1) 地方創生2.0について

事務局より【資料①】地方創生2.0の「基本的な考え方」（概要版）、【資料②】新しい地方経済・生活環境創生交付金等について、【資料③】地方版総合戦略の改訂、企業版ふるさと納税について説明

・香美市のBCP対策は怎么样了か？

→災害発生後の避難開設等の計画策定や、県と連携した広域避難、インフラ整備等の耐震化に取り組んでいる。今後、避難所の環境整備に国の交付金を活用していくことを検討していきたい。

→民間企業へのBCP対策について、市役所としてどこまで把握または、要請を求めることができるか。

→県全体として、県庁各部署から様々な分野に対してBCP対策の要請や策定の支援等を行っている。

・「女性や若者にも選ばれる地域」とあるが、女性・若者だけでなく、地域で住み続けられるような産業構造の形成することが必要ではないかと考える。

→香美市は農業のまちとして都市計画等を進めてきたが、時代の変化に伴い工科大学と連携した新たな産業の創出やシェアオフィスの整備、工業団地の整備等にも力を入れていきたい。

・デジタル化については、都市と地方をつなぐことができるが、逆に都市部に集中する可能性もあることから、地方としてどのように施策を展開していくかが重要と考える。

→二拠点居住の推進により、交通アクセスの良い香美市を選んでくれるような働きかけ、または工科大学学生等のデジタル人材が香美市に残っていけるよう、企業誘致を進めていきたい。

(2) 香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

事務局より机上資料、【資料④】延長に伴う具体的な事業及び KPI について、

【資料⑤】第 2 期香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略、【資料⑥】第 2 期香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプランについて説明

本市においては、国の動きをうけて、第 2 期香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略を 2 年延長し、香美市振興計画と一本化する案を説明。

・人材育成に関する取組について強化をするのはどうか。高知大学では観光人材の育成等を行っている。

→観光施設の人材育成や、観光ガイドの育成を進めているほか、高知工科大学と連携して人材育成に力をいれていきたい。

・あんぱん効果を見込み、観光客の KPI を引き上げることを検討してみてもどうか？

→今後のイベント開催状況を見込み、KPI については見直しを考えていきたい。

・地方でアプリケーションを開発するデジタル人材の確保を進めてはどうか。

→現在カミカにおいては、モデル事業の形で様々なイベントを実施している。今後、事業者と連携して香美市で継続的な活動が実施できるよう進めていきたい。

・デジタル人材の育成にあたっては、デジタル人材を受け入れる側においてもリスキリング等により上手く活用できる環境作りも必要と考える。

次回の開催については、パブリックコメント実施後の 3 月 21 日に開催する。